



Cisco User Defined Network リリース 1.5 インストールおよびアップグレードガイド

初版：2022年3月11日

シスコシステムズ合同会社

〒107-6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー

<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先：シスコ コンタクトセンター
0120-092-255（フリーコール、携帯・PHS含む）

電話受付時間：平日 10:00～12:00、13:00～17:00

<http://www.cisco.com/jp/go/contactcenter/>

【注意】 シスコ製品をご使用になる前に、安全上の注意（ www.cisco.com/jp/go/safety_warning/ ）をご確認ください。本書は、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。また、契約等の記述については、弊社販売パートナー、または、弊社担当者にご確認ください。

THE SPECIFICATIONS AND INFORMATION REGARDING THE PRODUCTS IN THIS MANUAL ARE SUBJECT TO CHANGE WITHOUT NOTICE. ALL STATEMENTS, INFORMATION, AND RECOMMENDATIONS IN THIS MANUAL ARE BELIEVED TO BE ACCURATE BUT ARE PRESENTED WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED. USERS MUST TAKE FULL RESPONSIBILITY FOR THEIR APPLICATION OF ANY PRODUCTS.

THE SOFTWARE LICENSE AND LIMITED WARRANTY FOR THE ACCOMPANYING PRODUCT ARE SET FORTH IN THE INFORMATION PACKET THAT SHIPPED WITH THE PRODUCT AND ARE INCORPORATED HEREIN BY THIS REFERENCE. IF YOU ARE UNABLE TO LOCATE THE SOFTWARE LICENSE OR LIMITED WARRANTY, CONTACT YOUR CISCO REPRESENTATIVE FOR A COPY.

The Cisco implementation of TCP header compression is an adaptation of a program developed by the University of California, Berkeley (UCB) as part of UCB's public domain version of the UNIX operating system. All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

NOTWITHSTANDING ANY OTHER WARRANTY HEREIN, ALL DOCUMENT FILES AND SOFTWARE OF THESE SUPPLIERS ARE PROVIDED "AS IS" WITH ALL FAULTS. CISCO AND THE ABOVE-NAMED SUPPLIERS DISCLAIM ALL WARRANTIES, EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THOSE OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NON-INFRINGEMENT OR ARISING FROM A COURSE OF DEALING, USAGE, OR TRADE PRACTICE.

IN NO EVENT SHALL CISCO OR ITS SUPPLIERS BE LIABLE FOR ANY INDIRECT, SPECIAL, CONSEQUENTIAL, OR INCIDENTAL DAMAGES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, LOST PROFITS OR LOSS OR DAMAGE TO DATA ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THIS MANUAL, EVEN IF CISCO OR ITS SUPPLIERS HAVE BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

Any Internet Protocol (IP) addresses and phone numbers used in this document are not intended to be actual addresses and phone numbers. Any examples, command display output, network topology diagrams, and other figures included in the document are shown for illustrative purposes only. Any use of actual IP addresses or phone numbers in illustrative content is unintentional and coincidental.

All printed copies and duplicate soft copies of this document are considered uncontrolled. See the current online version for the latest version.

Cisco has more than 200 offices worldwide. Addresses and phone numbers are listed on the Cisco website at www.cisco.com/go/offices.

The documentation set for this product strives to use bias-free language. For purposes of this documentation set, bias-free is defined as language that does not imply discrimination based on age, disability, gender, racial identity, ethnic identity, sexual orientation, socioeconomic status, and intersectionality. Exceptions may be present in the documentation due to language that is hardcoded in the user interfaces of the product software, language used based on standards documentation, or language that is used by a referenced third-party product.

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: <https://www.cisco.com/c/en/us/about/legal/trademarks.html>. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1721R)

© 2022 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.



目次

はじめに v

対象読者 v

表記法 v

関連資料 vi

偏向のないドキュメントに関する免責事項 vii

通信、サービス、およびその他の情報 vii

Cisco Bug Search Tool vii

マニュアルに関するフィードバック viii

第 1 章

Cisco User Defined Network のインストールとアップグレードの概要 1

Cisco User Defined Network の概要 1

Cisco UDN のインストールとアップグレードの概要 1

前提条件 2

第 2 章

インストールとアップグレードのシナリオ 3

Cisco User Defined Network 1.0 から Cisco User Defined Network 1.5 へのアップグレード 3

新規展開で Cisco User Defined Network をインストールするためのデイゼロのワークフロー
11

はじめに

対象読者

このマニュアルは、Cisco User Defined Network ソリューションの構成と維持に携わる、十分な経験を持ったネットワーク管理者を対象としています。

表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

表 1: 表記法

表記法	説明
太字	コマンド、キーワード、およびユーザーが入力するテキストは太字で記載されます。
イタリック体	文書のタイトル、新規用語、強調する用語、およびユーザーが値を指定する関数は、イタリック体で示しています。
[]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
{x y z}	どれか1つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x y z]	どれか1つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
string	引用符を付けない一組の文字。文字列を引用符で囲まないでください。引用符で囲むと、文字列に引用符が含まれます。
courier フォント	システムが表示する端末セッションおよび情報は、courier フォントで示しています。
<>	パスワードのように出力されない文字は、山カッコで囲んで示しています。
[]	システムプロンプトに対するデフォルトの応答は、角カッコで囲んで示しています。
!, #	コードの先頭に感嘆符 (!) またはポンド記号 (#) がある場合には、コメント行であることを示します。



(注) 「注釈」です。役立つ情報やこのマニュアルに記載されていない参照資料を紹介しています。



ヒント 「問題解決に役立つ情報」です。



注意 「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

関連資料

Cisco User Defined Network (UDN) の参照ドキュメントとして以下をお勧めします。



(注) この製品のマニュアルセットは、偏向のない言語を使用するように配慮されています。このドキュメントセットでの偏向のない言語とは、年齢、障害、性別、人種的アイデンティティ、民族的アイデンティティ、性的指向、社会経済的地位、およびインターセクショナルリティに基づく差別を意味しない言語として定義されています。製品ソフトウェアのユーザインターフェイスにハードコードされている言語、基準ドキュメントに基づいて使用されている言語、または参照されているサードパーティ製品で使用されている言語によりドキュメントに例外が存在する場合があります。



(注)

表 2: 関連資料

情報のタイプについては、	このドキュメントを参照してください...
Cisco User Defined Network GUI とその機能に関する情報。	Cisco User Defined Network Cloud User Guide [英語]
Cisco User Defined Network (UDN) モバイルアプリケーションとその機能に関する情報。	User Guide for Cisco User Defined Network Mobile Application [英語]
Cisco DNA Center GUI とそのアプリケーションの使用。	Cisco DNA Center User Guide [英語]
Cisco DNA Center のインストールと構成（インストール後のタスクも含む）。	Cisco DNA Center Installation Guide [英語]
Cisco DNA Center の現在のリリースのアップグレード情報。	Cisco DNA Center Upgrade Guide [英語]

情報のタイプについては、	このドキュメントを参照してください...
サポートされているデバイスについて（ルータ、スイッチ、ワイヤレス AP、ソフトウェアリリースなど）。	Cisco DNA Center Compatibility Matrix [英語]

偏向のないドキュメントに関する免責事項

ガイダンス：それぞれのドキュメントで次の注意事項を再利用してください。



- (注) この製品のマニュアルセットは、偏向のない言語を使用するように配慮されています。このドキュメントセットでの偏向のない言語とは、年齢、障害、性別、人種的アイデンティティ、民族的アイデンティティ、性的指向、社会経済的地位、およびインターセクショナリティに基づく差別を意味しない言語として定義されています。製品ソフトウェアのユーザインターフェイスにハードコードされている言語、基準ドキュメントに基づいて使用されている言語、または参照されているサードパーティ製品で使用されている言語によりドキュメントに例外が存在する場合があります。

通信、サービス、およびその他の情報

- シスコからタイムリーな関連情報を受け取るには、[Cisco Profile Manager](#) でサインアップしてください。
- 重要な技術によりビジネスに必要な影響を与えるには、[シスコサービス](#) にアクセスしてください。
- サービス リクエストを送信するには、[シスコ サポート](#) にアクセスしてください。
- 安全で検証済みのエンタープライズクラスのアプリケーション、製品、ソリューション、およびサービスを探して参照するには、[Cisco DevNet](#) にアクセスしてください。
- 一般的なネットワーク、トレーニング、認定関連の出版物を入手するには、[Cisco Press](#) にアクセスしてください。
- 特定の製品または製品ファミリの保証情報を探すには、[Cisco Warranty Finder](#) にアクセスしてください。

Cisco Bug Search Tool

[Cisco Bug Search Tool](#) (BST) は、シスコ製品とソフトウェアの障害と脆弱性の包括的なリストを管理するシスコバグ追跡システムへのゲートウェイです。BSTは、製品とソフトウェアに関する詳細な障害情報を提供します。

マニュアルに関するフィードバック

シスコのテクニカルドキュメントに関するフィードバックを提供するには、それぞれのオンラインドキュメントの右側のペインにあるフィードバックフォームを使用してください。



第 1 章

Cisco User Defined Network のインストールとアップグレードの概要

- [Cisco User Defined Network の概要 \(1 ページ\)](#)
- [Cisco UDN のインストールとアップグレードの概要 \(1 ページ\)](#)
- [前提条件 \(2 ページ\)](#)

Cisco User Defined Network の概要

Cisco User Defined Network (UDN) は Cisco DNA Center ソリューションです。Cisco UDN を使用すると、ユーザーは共有ネットワーク内にパーソナルネットワークを作成できます。

たとえば、Cisco UDN ソリューションが有効になっている大学の寮の学生は、大規模なネットワーク内のプライベートネットワークにデバイスを登録できます。学生は、Cisco UDN モバイルアプリケーションを介してデバイスを表示および管理できます。

Cisco UDN ポータルは、Cisco DNA - Cloud を利用しています。

Cisco UDN のインストールとアップグレードの概要

このドキュメントでは、Cisco User Defined Network (UDN) の次のインストールおよびアップグレードのシナリオについて説明します。

- 既存の展開での Cisco UDN 1.0 から Cisco UDN 1.5 へのアップグレード。
- 新しい展開のための Cisco UDN 1.5 のインストール。

Cisco UDN 1.0 から Cisco UDN 1.5 にアップグレードする場合は、Cisco DNA Center が 2.3.2.3 以降のリリースバージョンを実行していることを確認してください。

前提条件

このドキュメントで説明されているインストールとアップグレードのプロセスを開始する前に、次の前提条件が満たされている必要があります。

- Cisco DNA Center がリリース 2.3.2.3. にアップグレードされている。詳細については、『[CISCO DNA Center Installation Guide](#)』 [英語] を参照してください。
- Cisco DNA Center GUI にログインし、必要なアプリケーションが [Running] 状態であることを確認する。詳細については、『[Cisco DNA Center Upgrade Guide](#)』 を参照してください。

Cisco DNA Center GUI で、[Menu] アイコンをクリックし、[System] > [Software Updates] > [Installed Apps] を選択します。
- AP が Cisco Wireless Controller に参加していることを確認します。
- 検出されたデバイスが [Inventory] ウィンドウに一覧表示されるように、[Discovery] 機能を使用してネットワーク内のシスコ ワイヤレスコントローラと AP を検出します。
- 検出されたデバイスが到達可能で、[Inventory] ウィンドウで [Managed] 状態になっていることを確認します。詳細については、『[Cisco DNA Center User Guide](#)』 を参照してください。
- Cisco (CCO) アカウント ID とパスワードがあることを確認します。



第 2 章

インストールとアップグレードのシナリオ

- [Cisco User Defined Network 1.0 から Cisco User Defined Network 1.5 へのアップグレード](#) (3 ページ)
- [新規展開で Cisco User Defined Network をインストールするためのデイゼロのワークフロー](#) (11 ページ)

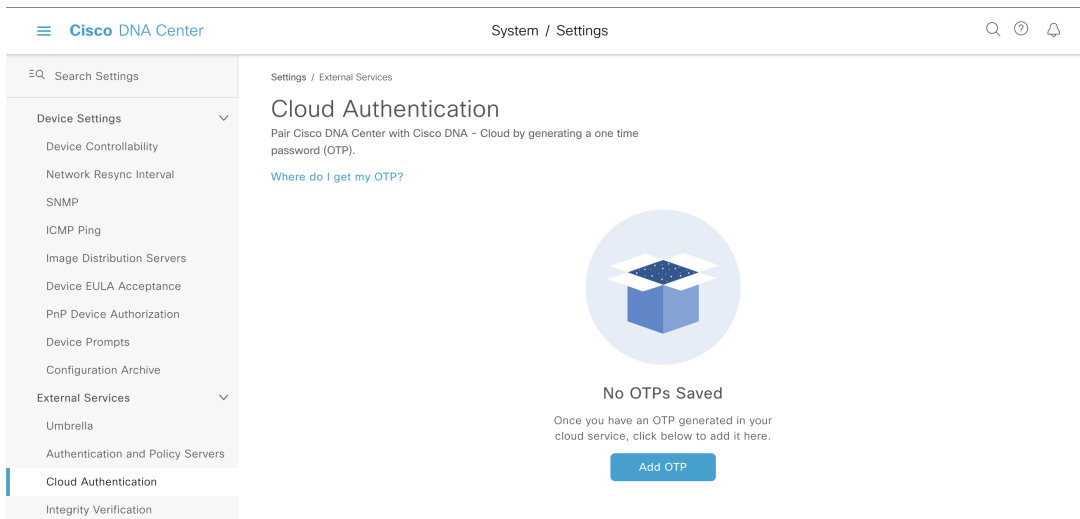
Cisco User Defined Network 1.0 から Cisco User Defined Network 1.5 へのアップグレード

このワークフローは、既存の Cisco User Defined Network (UDN) 1.0 ユーザーであり、Cisco Cisco User Defined Network 1.5 にアップグレードする場合に使用します。

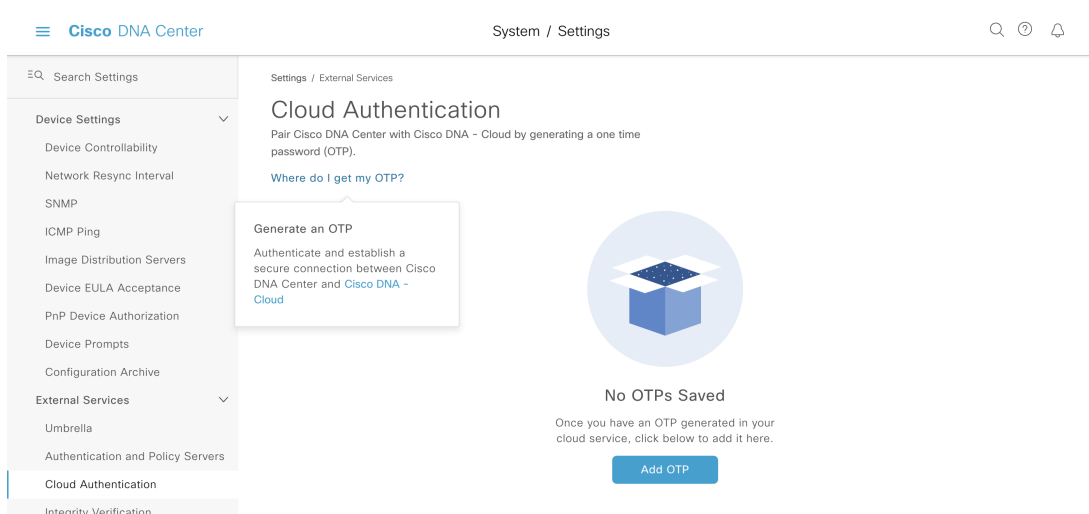
始める前に

- シスコのアカウントとパスワードがあることを確認します。
- Cisco DNA Center はリリース 2.3.2.3 以降を実行しています。

ステップ 1 Cisco DNA Center GUI で、[Menu] アイコンをクリックし、[System] > [Settings] > [External Services] > [Cloud Authentication] を選択します。

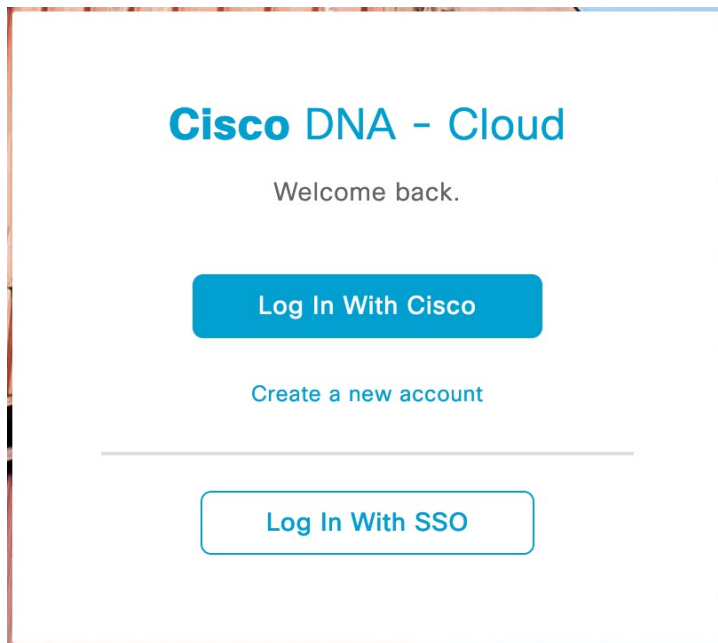


- [Cloud Authentication] ウィンドウで、[Where do I get my OTP?] をクリックし、[Generate an OTP] ポップアップウィンドウで [Cisco DNA - Cloud] をクリックします。

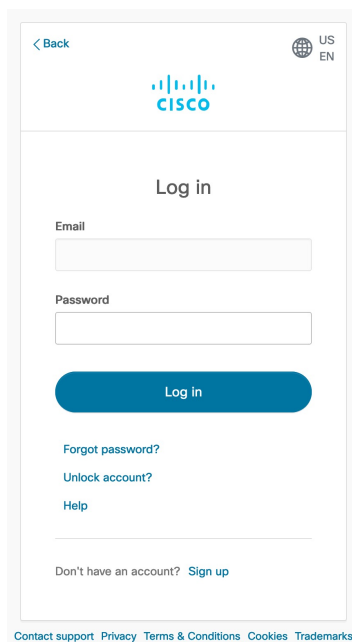


[Cisco DNA - Cloud] ポータルが新しいタブで開きます。

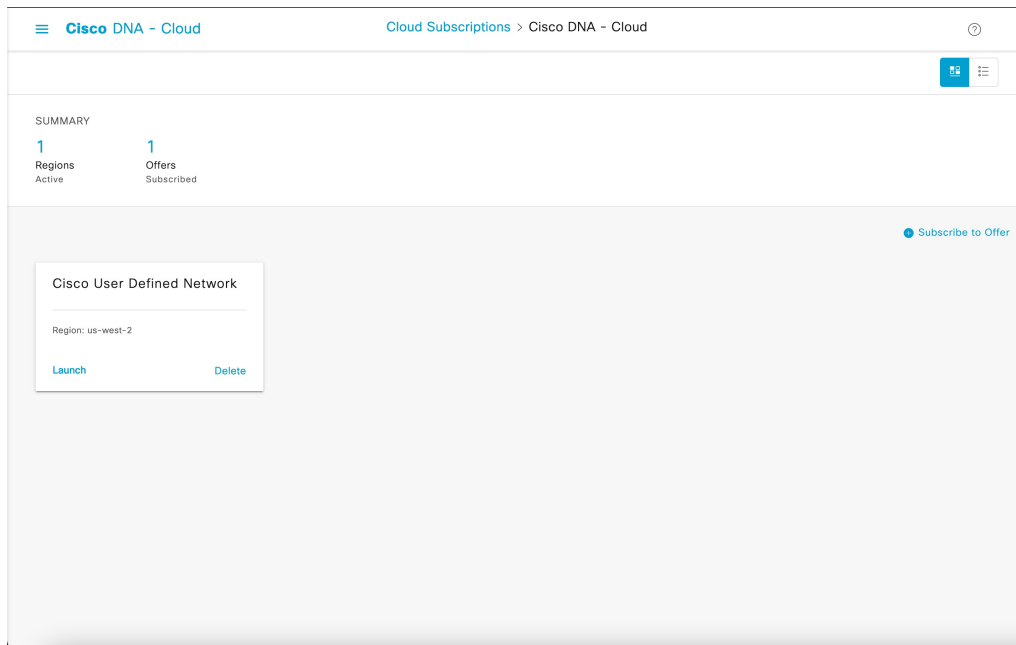
- [Log In with Cisco] をクリックします。



- シスコのアカウントとパスワードを入力し、[Log in] をクリックします。

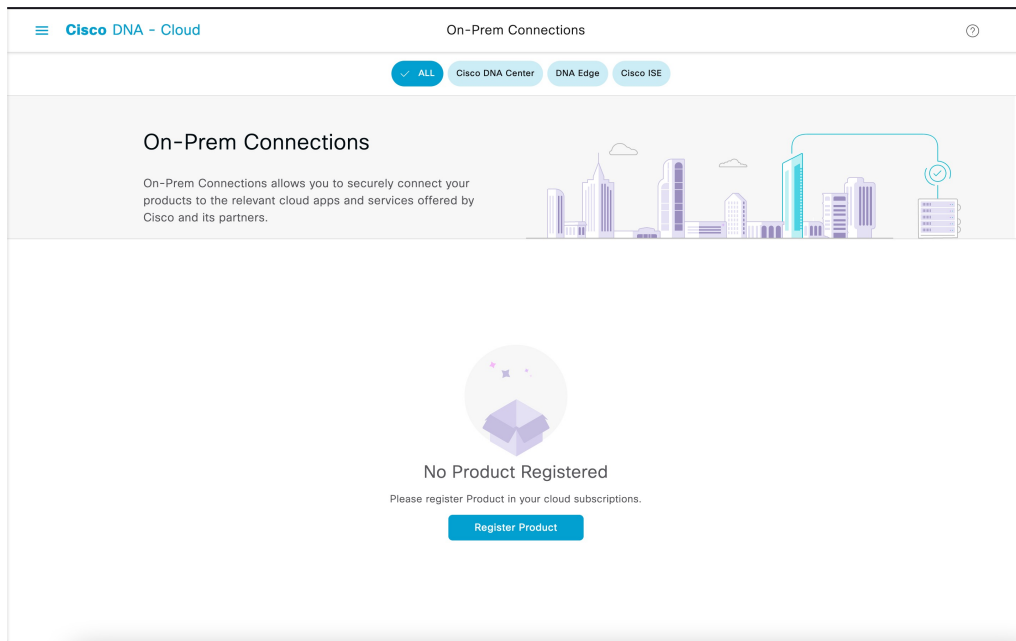


- [Cisco DNA - Cloud] ホームページが表示され、自身のリージョンのサブスクライブしているオファーがカードとして示されます。



ステップ2 Cisco DNA Center をクラウドサブスクリプションに登録します。

- Cisco DNA - Cloud GUI で、メニューアイコンをクリックし、[On-Prem Connections] を選択します。デフォルトでは、[ALL] タブが表示され、青いチェックマークで強調表示されます。



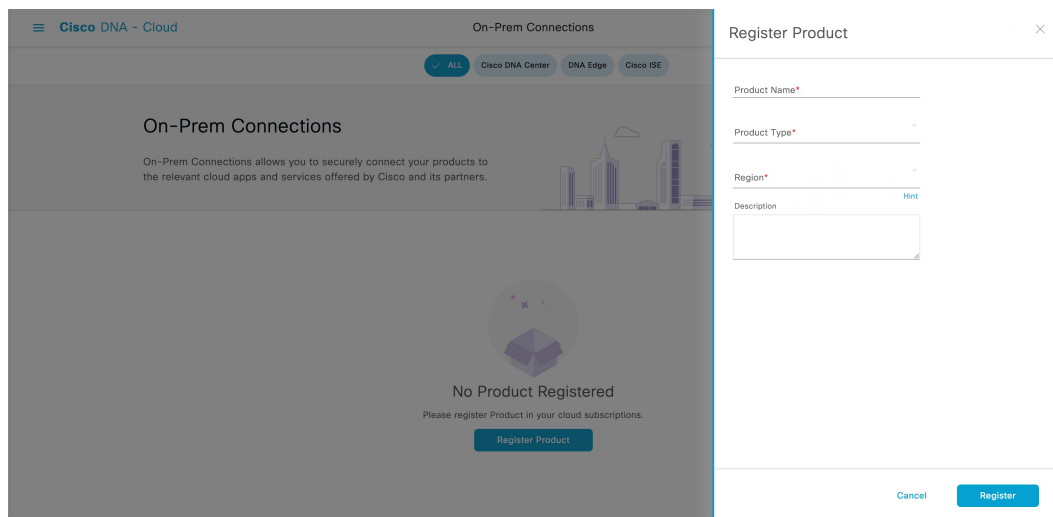
- [ALL] タブまたは [Cisco DNA Center] タブから Cisco DNA Center を登録できます。

(注) Cisco DNA - Cloud ポータルで Cisco DNA Center の登録が断続的に失敗する。これは、すべてのリージョンで Cisco DNA - Cloud から Cisco DNA Center への通信障害が原因で、登録解除のたびに交互に発生する断続的な問題です。

• [ALL] タブから登録する場合は、次の手順を実行します。

• [Register Product] をクリックします。

[Register Product] スライドインページが表示されます。



• [Product Name] フィールドに、名前を入力します。

• [Product Type] ドロップダウン リストから、[Cisco DNA Center] を選択します。

• [Region] ドロップダウンリストから、オンプレミスの Cisco DNA Center の場所を選択します。

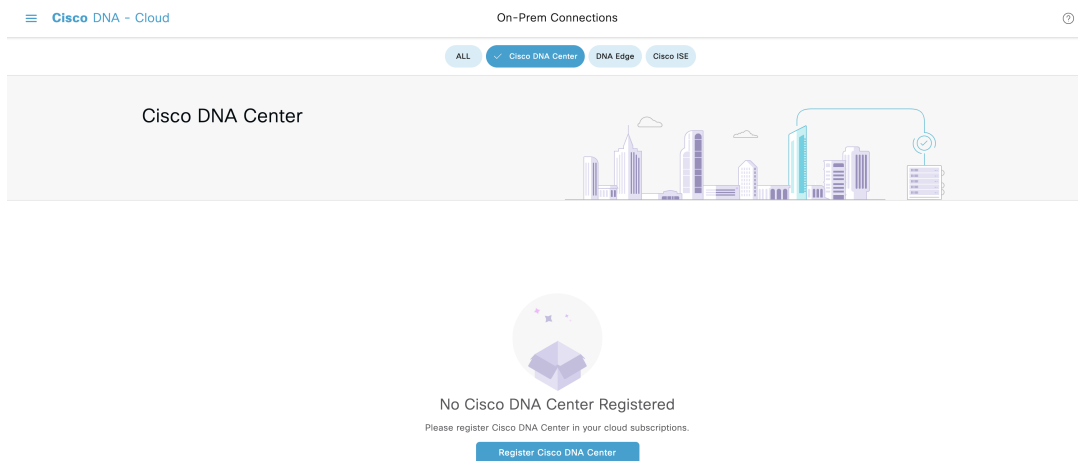
• [Register] をクリックします。

• Cisco DNA Center が正常に登録されると、[OTP Generated] ポップアップウィンドウが表示されます。

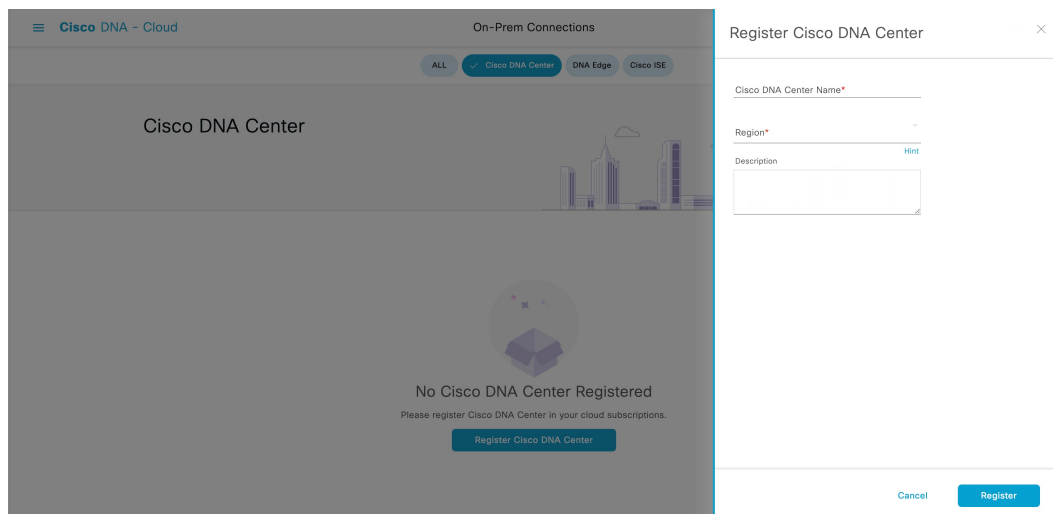
[OTP Generated] ポップアップウィンドウで、[Copy] ボタンをクリックして OTP をコピーします。

• [Close] をクリックして [OTP Generated] ポップアップウィンドウを閉じます。

• または、[Cisco DNA Center] タブから登録することもできます。[Cisco DNA Center] タブから登録する場合は、次の手順を実行します。



- [Register Cisco DNA Center] をクリックして、シスコとそのパートナーが提供する関連クラウドアプリケーションとサービスに製品を安全に接続します。

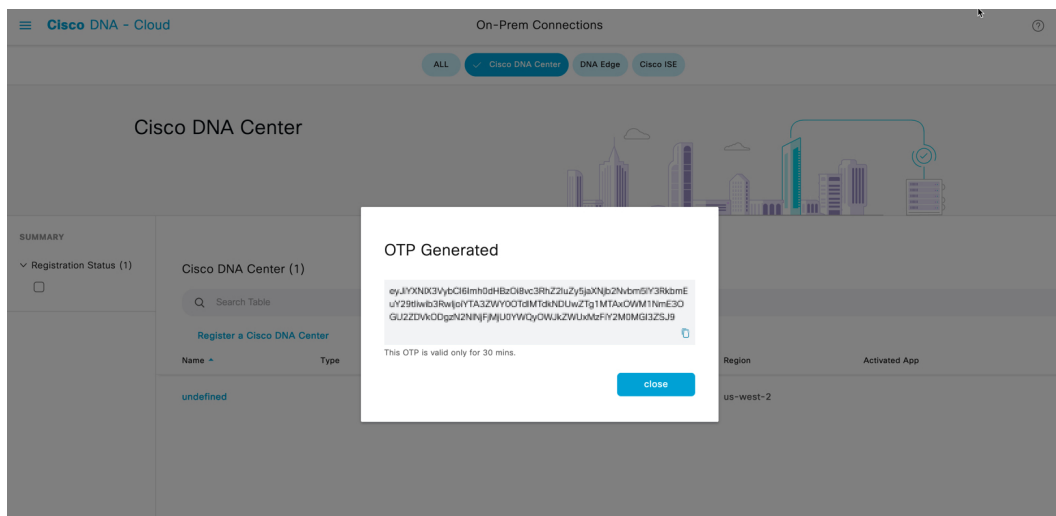


[Register Cisco DNA Center] スライドインペインが表示されます。

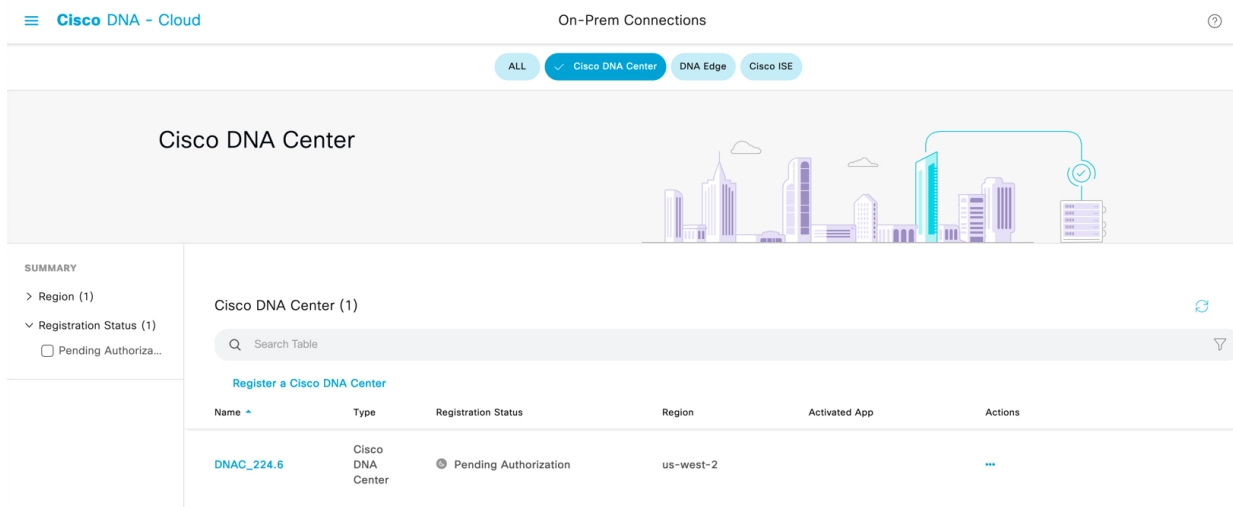
- [Cisco DNA Center Name] フィールドに、オンプレミスの Cisco DNA Center の名前を入力します。
- [Region] ドロップダウンリストから、Cisco DNA Center の場所を選択します。
- [Register] をクリックします。

Cisco DNA Center が正常に登録されると、[OTP Generated] ポップアップウィンドウが表示されます。

- [OTP Generated] ポップアップウィンドウで、[Copy] ボタンをクリックして OTP をコピーします。



- [Close] をクリックして [OTP Generated] ポップアップウィンドウを閉じます。
- [Registration Status] 列には、ステータスが [Pending Authorization] と表示されます。



ステップ3 Cisco UDN Cloud サービスを構成します。

- Cisco DNA Center の [Cloud Authentication] ページに戻ります。
また、[Menu] アイコンをクリックし、[System] > [Settings] > [External Services] > [Cloud Authentication] を選択することもできます。

System / Settings

Settings / External Services

Cloud Authentication

Pair Cisco DNA Center with Cisco DNA - Cloud by generating a one time password (OTP).

[Where do I get my OTP?](#)

No OTPs Saved

Once you have an OTP generated in your cloud service, click below to add it here.

[Add OTP](#)

- [Cloud Authentication] ウィンドウで、[Add OTP] をクリックします。

System / Settings

Settings / External Services

Cloud Authentication

Pair Cisco DNA Center with Cisco DNA - Cloud by generating a one time password (OTP).

[Where do I get my OTP?](#)

OTP

Enter the OTP here

[Enroll](#)

- [Enter the OTP here] フィールドに、Cisco DNA - Cloud ポータルで生成およびコピーした OTP を貼り付け、[Enroll] をクリックします。

Cisco DNA Center と Cisco UDN Cloud 間の接続が確立されると、[Cloud Authentication] ウィンドウに「Connection Established: Your Cisco DNA Center appliance is now connected to your User DNA - Cloud」というメッセージが表示されます。

The screenshot shows the Cisco DNA Center interface. On the left is a navigation menu with 'Cloud Authentication' selected. The main content area is titled 'Cloud Authentication' and contains the following text: 'Pair Cisco DNA Center with Cisco DNA - Cloud by generating a one time password (OTP).', a link 'Where do I get my OTP?', and another link 'Replace OTP?'. Below this, it says 'Connection Established' and 'Your Cisco DNA Center appliance is now connected to your User DNA - Cloud.'

ステップ 4 また、**Cisco DNA Center** と **Cisco DNA - Cloud** 間の接続が確立されたかどうかは、**[Cisco DNA - Cloud] > [On-Prem Connections]** ページでも確認できます。

登録が成功すると、**[Registration Status]** 列にステータスが **[Registered]** と表示されます。

The screenshot shows the 'On-Prem Connections' page in Cisco DNA - Cloud. It features a filter bar with 'Cisco DNA Center' selected. Below is a summary card for 'Cisco DNA Center' with a refresh icon. A table below the card shows the registration status of the center.

Name	Type	Registration Status	Region	Activated App	Actions
DNAC_224.6	Cisco DNA Center	Registered	us-west-2		...

新規展開で Cisco User Defined Network をインストールするためのデイゼロのワークフロー

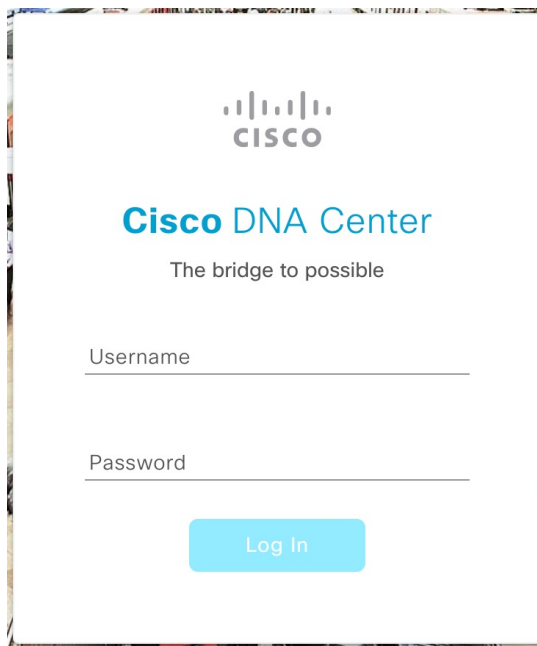
Cisco User Defined Network を新たにインストールする場合は、この手順を使用します。

始める前に

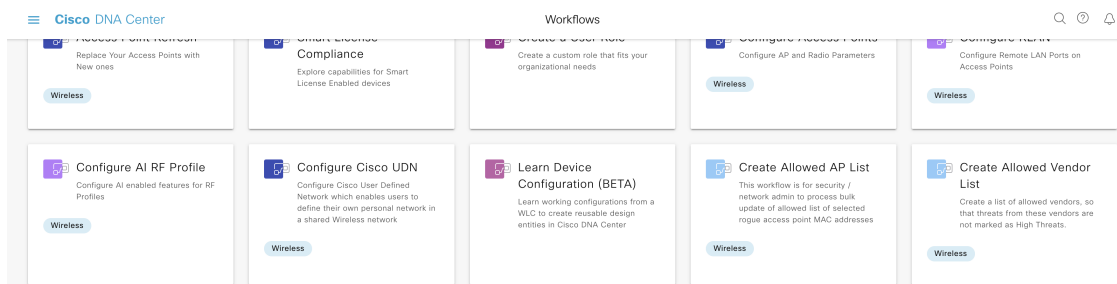
新しい Cisco DNA - Cloud アカウントを作成するために必要な Cisco (CCO) アカウントとパスワードがあることを確認します。

Cisco (CCO) アカウントを作成するには、Cisco.com にアクセスし、ページの右上隅にある **[Log in]** > > **[Sign up]** をクリックします。

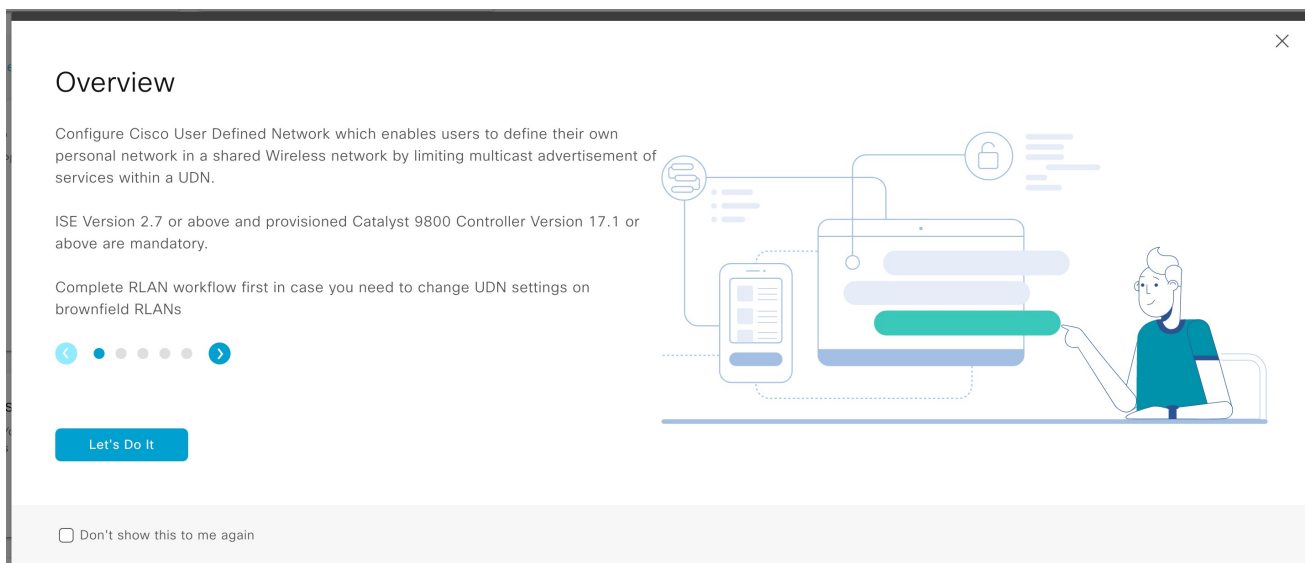
ステップ 1 システム管理者から割り当てられた Cisco DNA Center のユーザー名とパスワードを入力して、**Cisco DNA Center GUI** にログインします。



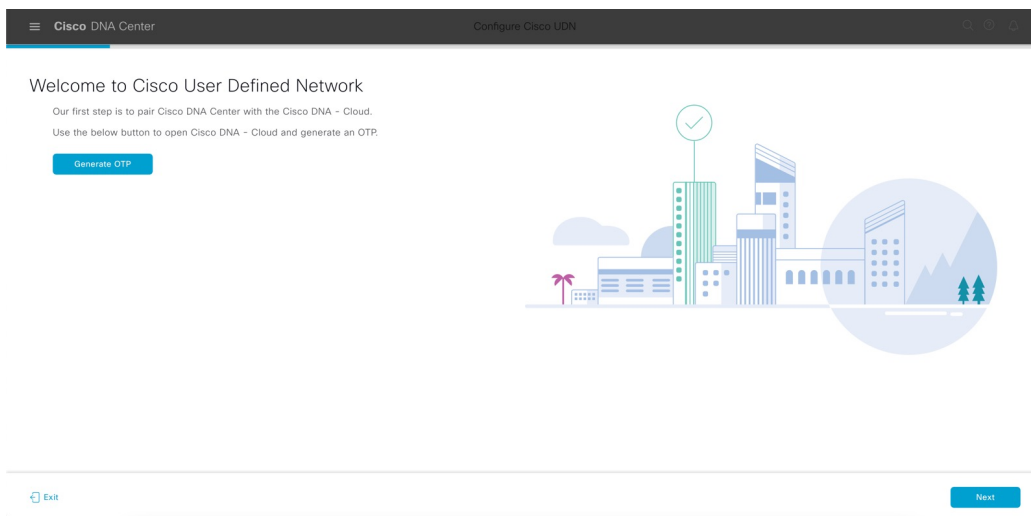
ステップ 2 Cisco DNA Center GUI で、メニューアイコンをクリックし、**[Workflows]** > **[Configure Cisco UDN]** を選択します。



ステップ 3 **[Let's Do It]** をクリックします。



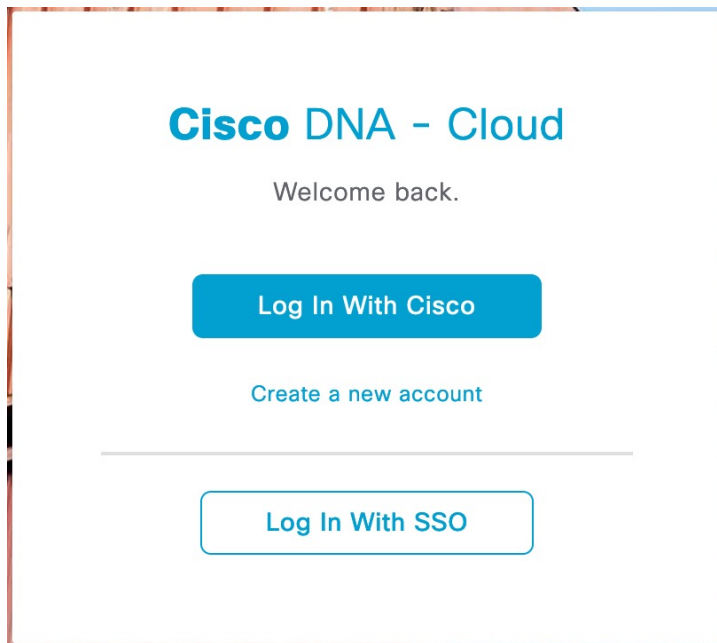
ステップ 4 [Welcome to Cisco User Defined Network] ウィンドウが表示されます。



ステップ 5 [Generate OTP] をクリックして、Cisco DNA Center と Cisco DNA Center Cloud 間の接続を確立するために必要な **Cisco DNA Cloud** ポータルを使用して認証トークンを生成します。

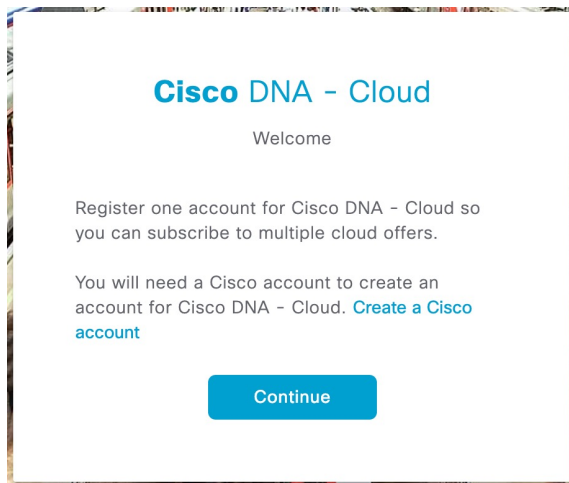
[Cisco DNA - Cloud] ポータルが新しいタブで開きます。

[Cisco DNA - Cloud Welcome] ウィンドウが表示されます。

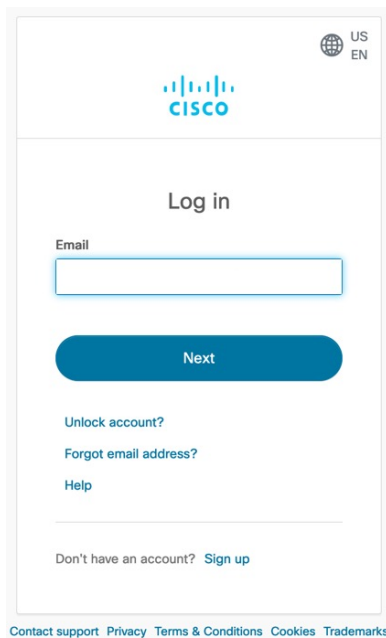


ステップ 6 [Create a new account] をクリックして、新しい Cisco DNA - Cloud アカウントを作成します。

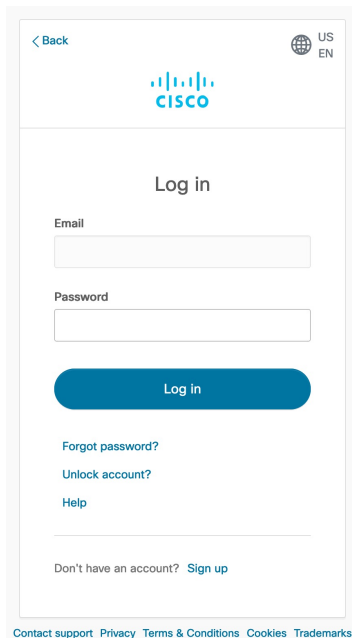
ステップ 7 [Continue] をクリックします。



ステップ 8 [Log In] ページで、[Email] フィールドに Cisco アカウント ID を入力し、[Next] をクリックします。



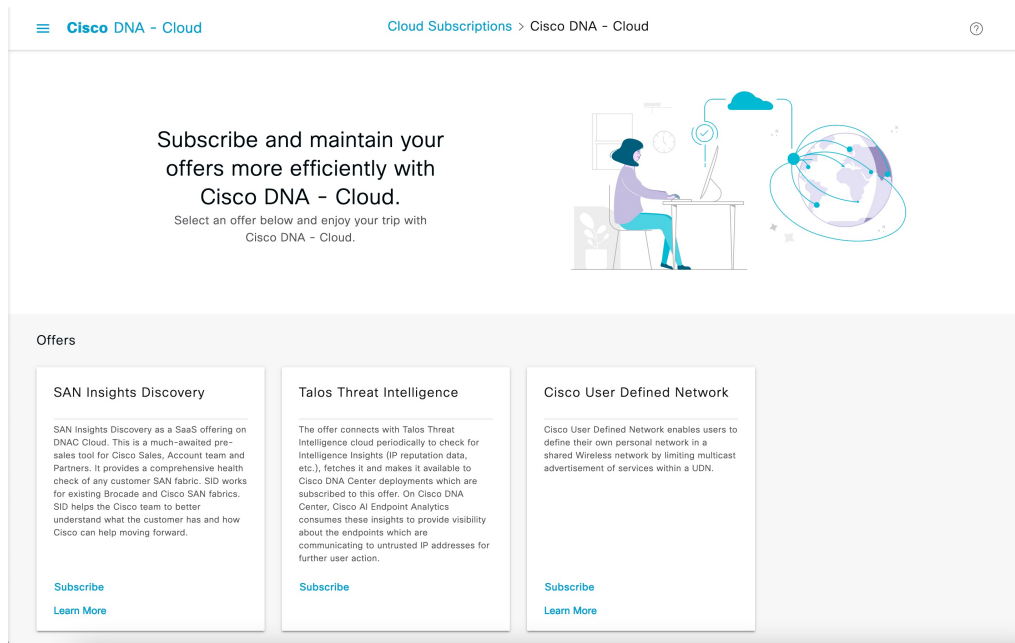
ステップ 9 CCO パスワードを入力し、[Log in] をクリックします。



ステップ 10 [Name your account] フィールドに、組織を識別する名前を入力し、[Continue] をクリックします。

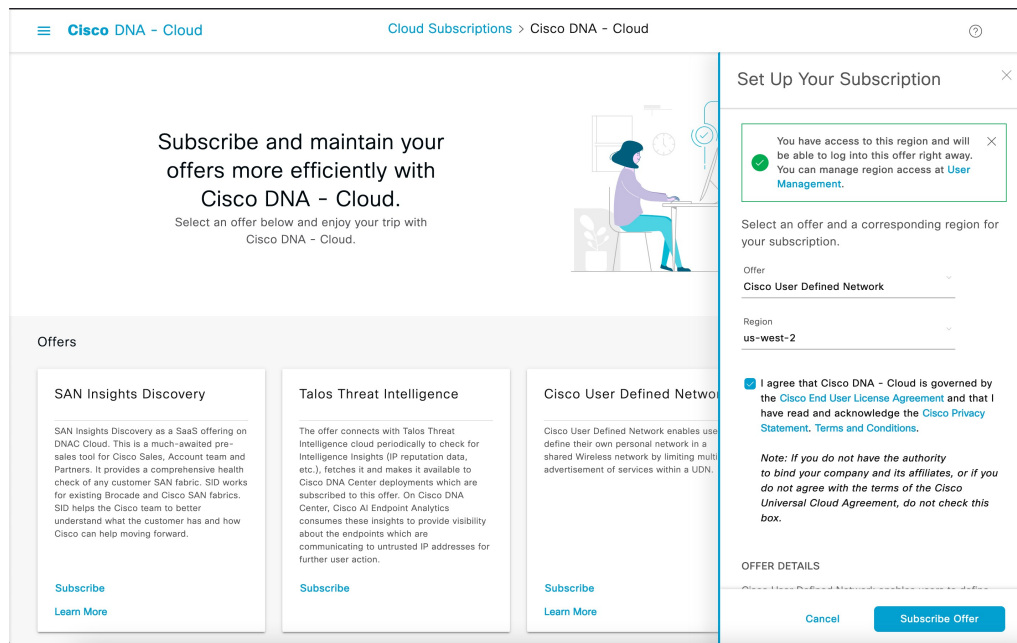
ステップ 11 [Confirm CCO Profile] ウィンドウで、画面の指示に従い、[Create Account] をクリックします。

Cisco DNA Cloud アカウントが正常に作成され、利用可能なすべてのオファーがカードとしてリストされた [Cisco DNA - Cloud] ホームページが表示されます。



ステップ 12 Cisco DNA Center をリージョンに登録する前に、特定のリージョンでホストされているオファーをサブスクライブする必要があります。

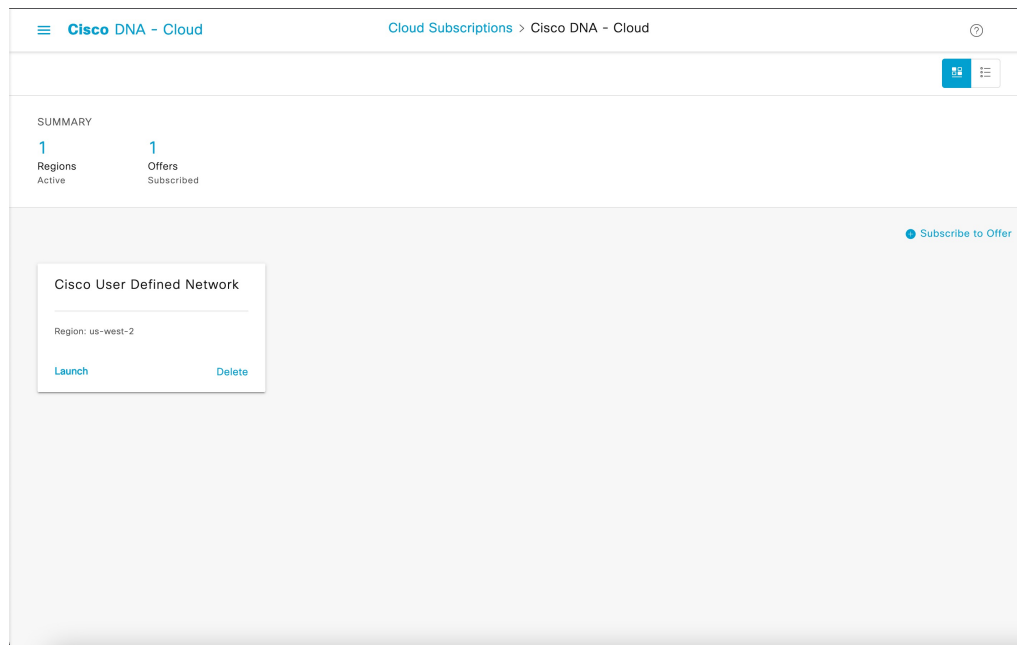
- Cisco DNA - Cloud ホームページには、利用可能なすべてのオファーが表示されます。
- [Cisco User Defined Network] オファーのカードから、[Subscribe] をクリックします。
[Set Up Your Subscription] スライドインウィンドウが表示されます。



- [Offer] ドロップダウンリストから、[Cisco User Defined Network] を選択します。

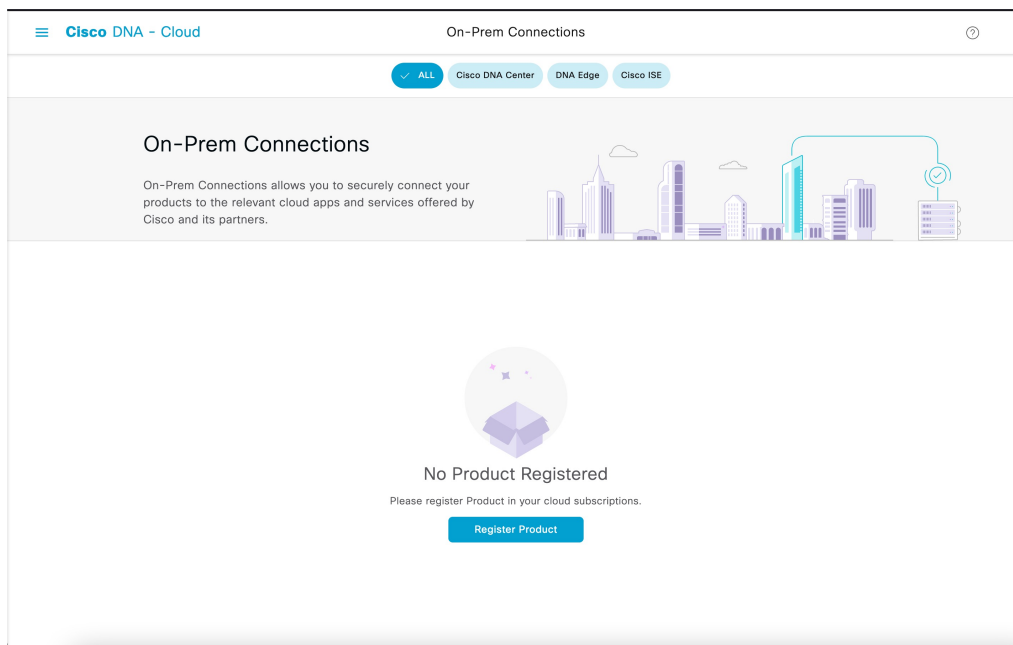
- [Region] ドロップダウンリストから、オンプレミスの Cisco DNA Center があるリージョンを選択します。
- チェックボックスをオンにして [Agreement] を受け入れます。
- [Subscribe Offer] をクリックします。

サブスクリプションが成功すると、サブスクライブしたオファーが [Cisco DNA - Cloud] ホームページにカードとして表示されます。すべてのオファーカードを使用して、ゼロのホームページにアクセスできなくなりました。サブスクライブしている既存のオファーがある場合は、ダッシュボードビューとリストビューのみを使用できます。

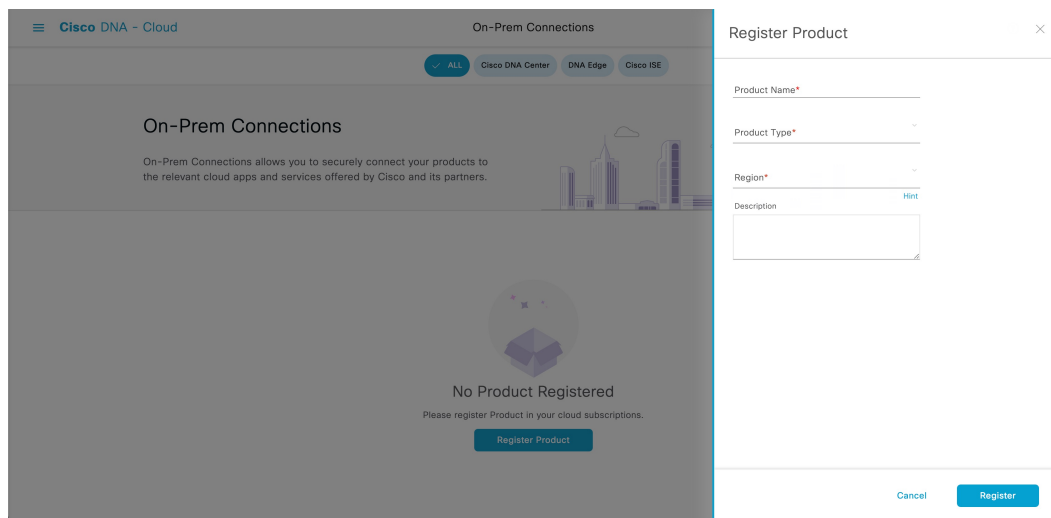


ステップ 13 Cisco DNA Center をクラウドサブスクリプションに登録します。

- **Cisco DNA - Cloud** GUI で、メニューアイコンをクリックし、[On-Prem Connections] を選択します。デフォルトでは、[ALL] タブが表示され、青いチェックマークで強調表示されます。

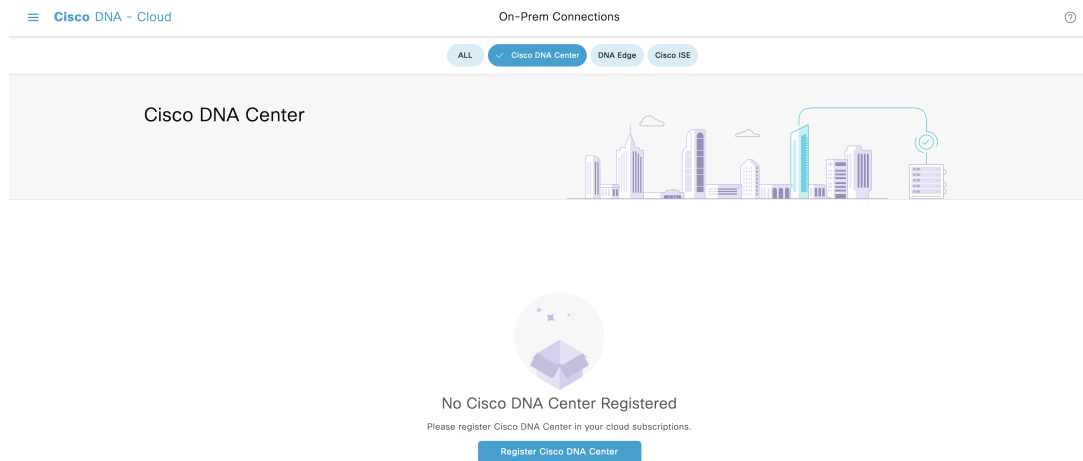


- [ALL] タブまたは [Cisco DNA Center] タブから **Cisco DNA Center** を登録できます。
 - (注) Cisco DNA - Cloud ポータルで Cisco DNA Center の登録が断続的に失敗する。これは、すべてのリージョンで Cisco DNA - Cloud から Cisco DNA Center への通信障害が原因で、登録解除のたびに交互に発生する断続的な問題です。
 - [ALL] タブから登録する場合は、次の手順を実行します。
 - [Register Product] をクリックします。
- [Register Product] スライドインページが表示されます。

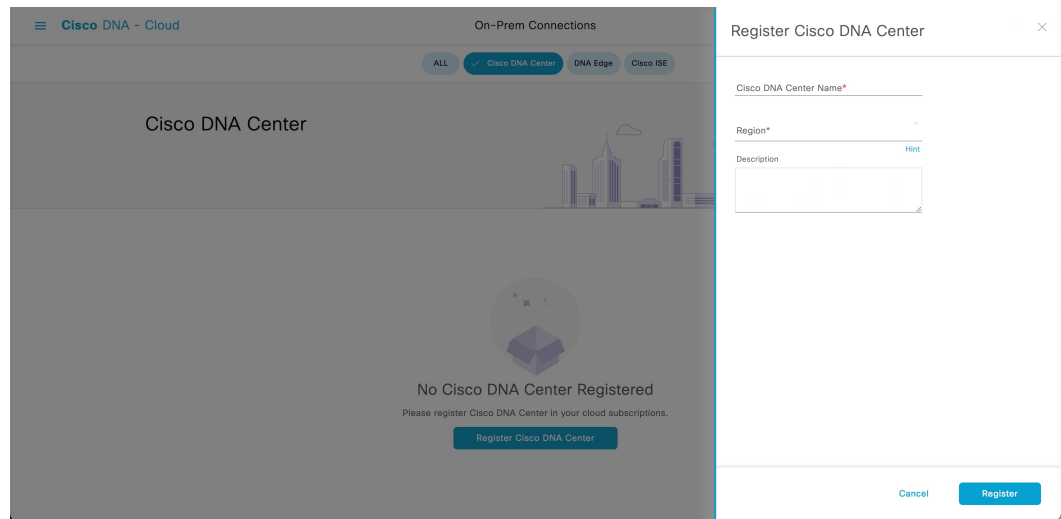


- [Product Name] フィールドに、名前を入力します。

- [Product Type] ドロップダウンリストから、[Cisco DNA Center] を選択します。
 - [Region] ドロップダウンリストから、オンプレミスの Cisco DNA Center の場所を選択します。
 - [Register] をクリックします。
 - Cisco DNA Center が正常に登録されると、[OTP Generated] ポップアップウィンドウが表示されます。
- [OTP Generated] ポップアップ ウィンドウで、[Copy] ボタンをクリックして OTP をコピーします。
- [Close] をクリックして [OTP Generated] ポップアップウィンドウを閉じます。
- または、[Cisco DNA Center] タブから登録することもできます。[Cisco DNA Center] タブから登録する場合は、次の手順を実行します。



- [Register Cisco DNA Center] をクリックして、シスコとそのパートナーが提供する関連クラウドアプリケーションとサービスに製品を安全に接続します。

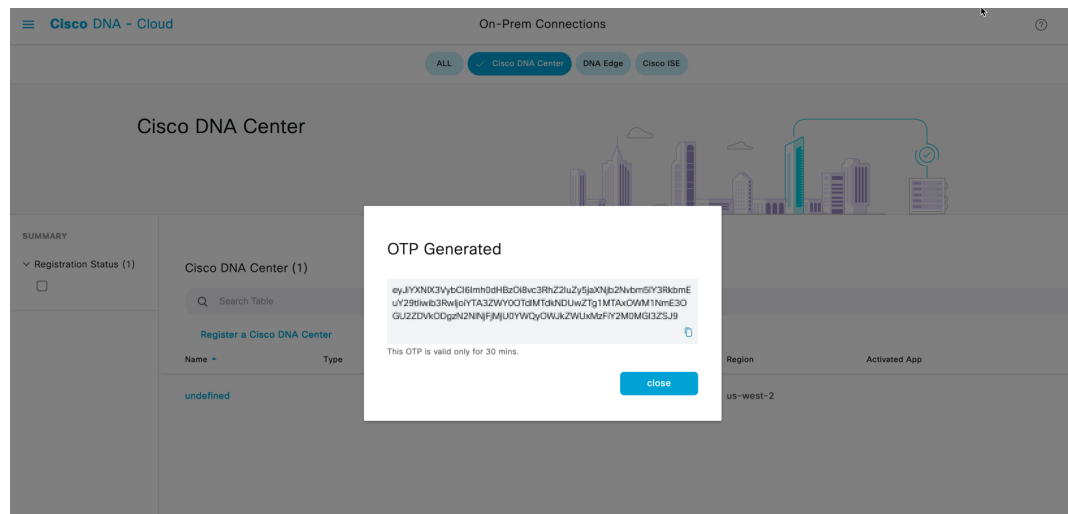


[Register Cisco DNA Center] スライドインペインが表示されます。

- [Cisco DNA Center Name] フィールドに、オンプレミスの Cisco DNA Center の名前を入力します。
- [Region] ドロップダウンリストから、Cisco DNA Center の場所を選択します。
- [Register] をクリックします。

Cisco DNA Center が正常に登録されると、[OTP Generated] ポップアップウィンドウが表示されます。

- [OTP Generated] ポップアップウィンドウで、[Copy] ボタンをクリックして OTP をコピーします。



- [Close] をクリックして [OTP Generated] ポップアップウィンドウを閉じます。
- [Registration Status] 列には、ステータスが [Pending Authorization] と表示されます。

On-Prem Connections

ALL Cisco DNA Center DNA Edge Cisco ISE

Cisco DNA Center

SUMMARY

- > Region (1)
- ▼ Registration Status (1)
 - Pending Authoriza...

Cisco DNA Center (1)

Search Table

Register a Cisco DNA Center

Name	Type	Registration Status	Region	Activated App	Actions
DNAC_224.6	Cisco DNA Center	Pending Authorization	us-west-2		...

ステップ 14 Cisco UDN Cloud サービスを構成します。Cisco UDN Cloud サービスを構成するには、次の手順を実行します。

- Cisco DNA Center の [Welcome to Cisco User Defined Network] ウィンドウに戻ります。

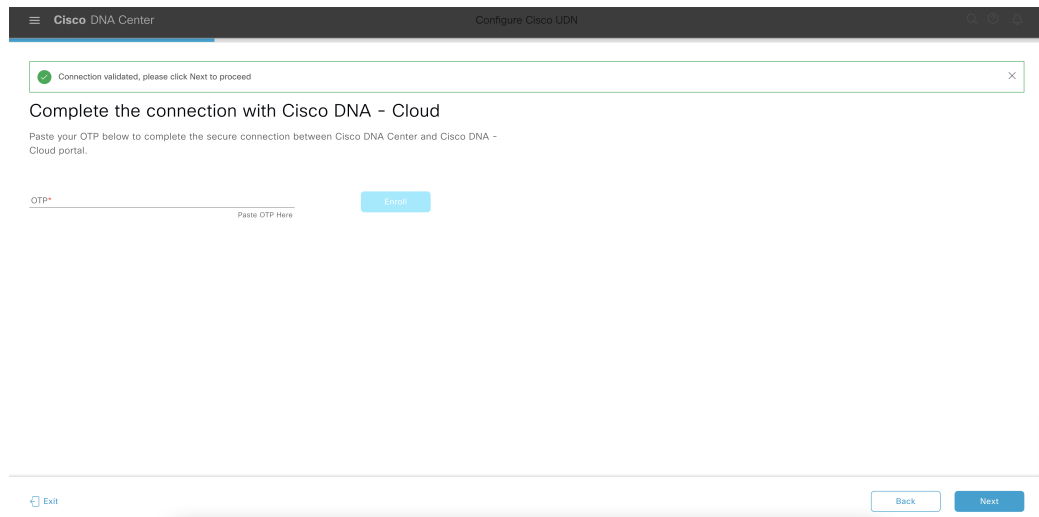
Welcome to Cisco User Defined Network

Our first step is to pair Cisco DNA Center with the Cisco DNA - Cloud.
Use the below button to open Cisco DNA - Cloud and generate an OTP.

Generate OTP

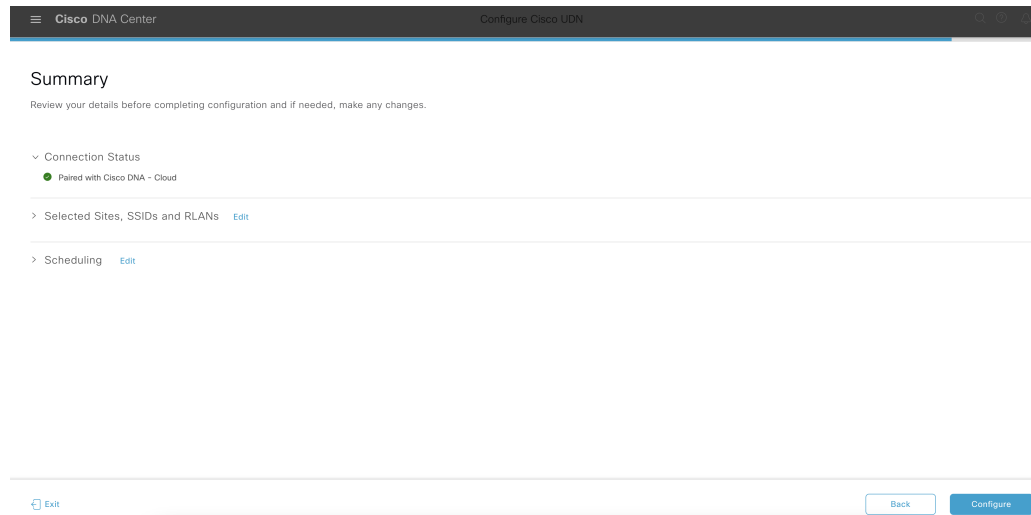
Next

- [Next] をクリックして、コピーした OTP を検証します。
- [Paste OTP Here] フィールドに、Cisco DNA - Cloud ポータルで生成およびコピーした OTP を貼り付け、[Enroll] をクリックします。



- OTP が正常に検証されると、「Connection validated, click Next to proceed」というメッセージが表示されます。
- OTP の検証に失敗した場合は、[Token validation failed, please enter valid token] ポップアップで [Retry] をクリックし、[Enroll] をクリックします。
- [Next] をクリックして、Cisco ユーザー定義のネットワークサービスを有効にするサイトを選択します。
 - [Select Sites] ドロップダウンリストからサイトを選択します。
- [Next] をクリックして、選択したサイトの SSID を選択します。
 - [SSID(s)] ドロップダウンリストから、Cisco UDN サービスを有効にする SSID を選択します。
 - 選択した SSID のユニキャストトラフィックを制限するには、[Unicast Traffic Containment] をオンにします。
 - ユニキャストトラフィックの封じ込めを特定のサイトに適用するには、[Apply Individually] をクリックします。
 - ユニキャストトラフィックの封じ込めをすべてのサイトに適用するには、[Apply to all] をクリックします。
- [Next] をクリックします。
- Cisco UDN サービスをネットワークで今すぐプロビジョニングするか、または後でプロビジョニングするようにスケジュールするかを決定します。
 - ネットワークでのサービスのプロビジョニングをすぐに行う場合は、[Now] オプションボタンをクリックし、[Next] をクリックします。
 - ネットワークでのサービスのプロビジョニングを後で行う場合は、[Later] オプションボタンをクリックして日付と時刻を定義し、[Next] をクリックします。

- [Summary] ウィンドウで、このワークフローで選択した構成を確認します。構成を編集するには、対応する [Edit] オプションをクリックします。
- [Connection Status] エリアを展開して、Cisco DNA Center と Cisco UDN Cloud 間の接続ステータスを表示します。**Cisco DNA Center** と **Cisco UDN Cloud** 間の接続が確立されると、「Paired with Cisco DNA - Cloud」という成功メッセージが表示されます。



- [Configure] をクリックします。
- 次のウィンドウでは、完了した順に各ステップの横にチェックマークが表示されます。

ステップ 15 [Launch UDN Cloud Service] をクリックして、Cisco UDN Cloud ポータルを起動します。